

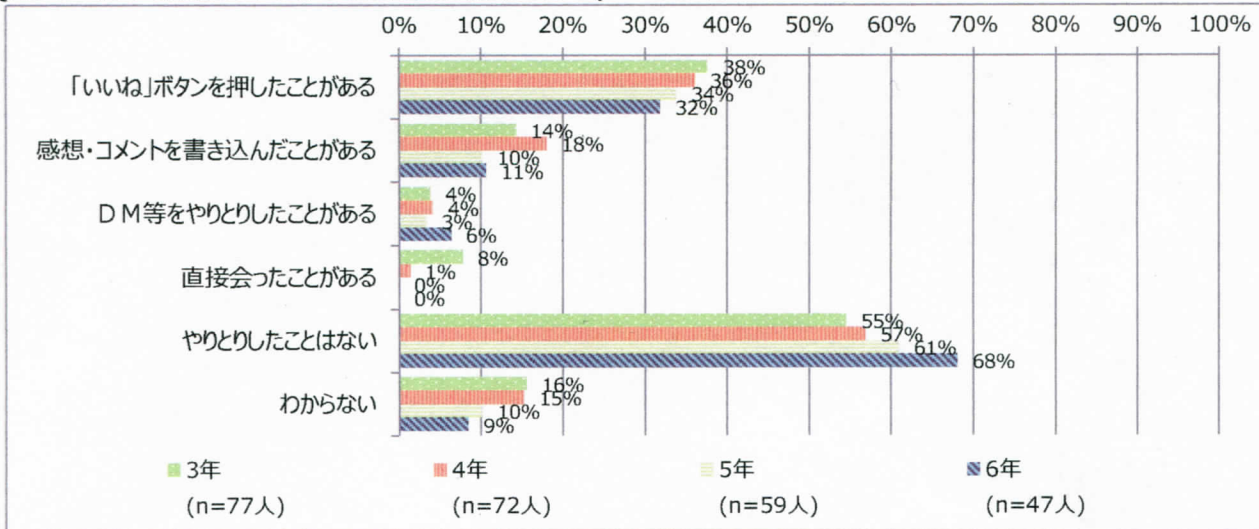
大田区立 大森第一小学校の保護者の皆様へ

実態調査結果からわかること

先日、校内で行われた「親子スマホ教室」後に、インターネット利用に関するアンケートを実施しました。結果の一部をご紹介します。

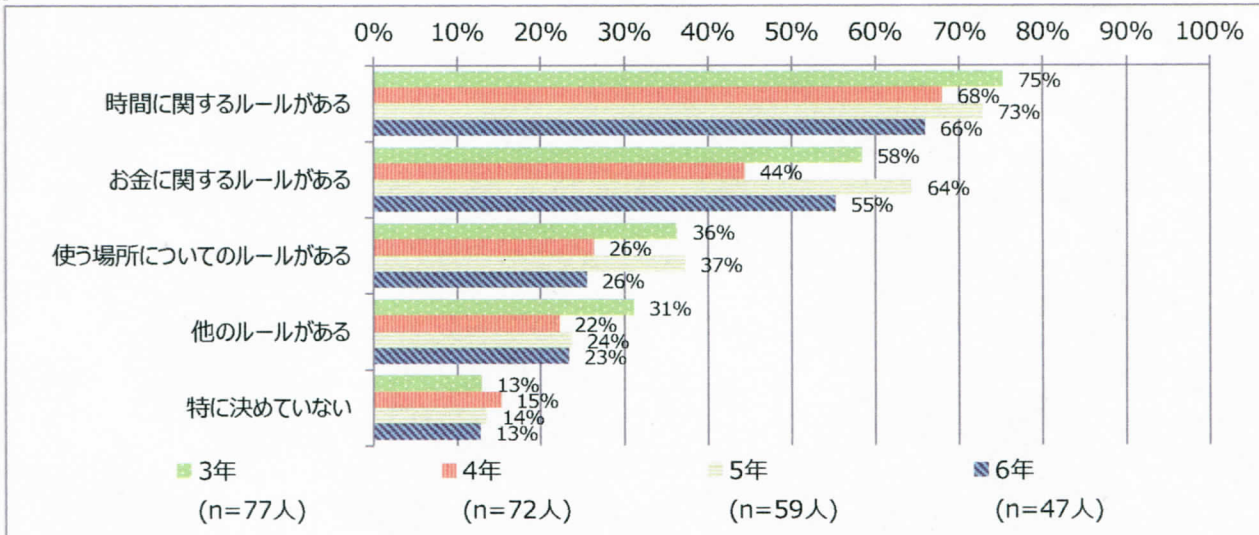
その① インターネットでの知らない人とのやりとり

Q.インターネットで知らない人とやりとりしたことがありますか？(3-6年のみ)



その② 家庭内の利用ルール

Q.家の中では、ゲーム、ケータイ、スマートフォンやパソコンなどの利用のルールはありますか？



東京都教育委員会が実施した令和2年度「児童・生徒のインターネット利用状況調査」では、「ダイレクトメッセージ等やり取りしたことがある」「直接会ったことがある」と回答した小学生の割合が7%いました。「やりとりのきっかけ」についての質問には、「ゲームの話」が50%と最も高く、次いで「アニメや漫画の話」が27%という結果でした。自宅にいながら世界中の人と気軽にプレイや対戦ができるオンラインゲームは、一緒にプレイするうちに連帯感・親近感が芽生え、警戒心が薄れることがあります。ゲームやアプリでどのようなことができるのか、使用前に確認し、子どもと話し合うことが大切です。また、家庭でのルール作りとあわせて、ゲームの機能制限、有害サイトをブロックするフィルタリングやアプリの活用等、子どもに端末を渡す前に必ず設定をしましょう。